

平成19年6月21日

京情協 地域情報化委員会（19年度 第2回） 議事録

開催日時：平成19年6月21日（木） 17:00～18:30

開催場所：京都コンピュータ学院駅前校 本館 1階 インフォメーションルーム

参加者：馬場、直江、古川、桶谷、福本、桧山、和田、中川、桂田

配布資料：地域情報化委員会(第2回)議題、第29回全情連大会 ANIA ちば大会の講演資料(「レスキューロボットの実用化に向けての取り組み」、「DNAの時代を迎えて」)

議事：

1. 『リクルート活動に関する大学との連携』における活動案の検討

1) 同志社大学での講座（P科目とPBL科目）受け持ちについての検討（小林氏の提案）

- ・PBL科目（単位・成績評価付き）に関しては、委員会の主旨・目的と相違があるため、正副委員長の判断にて実施しない事を決定、小林氏に報告した。
- ・P科目に関しては、事前アンケートを実施し、講義テーマとその他活動案に関するアイデアを募集した上で、実施するかどうかの再検討を行った。事前アンケートで直江氏より活動案を2案頂いたが、講義数(13回×90分)を満たさないため、検討の上、今回は見送る事を決定した。

2) 上記以外の活動案の検討（詳細は配付資料参照）

- ・リクルート活動に関する大学との連携だけに留まらず、広義の『人材確保』における取り組みを地域情報化委員会として行っていく旨、基本的な考えを整理した。
- ・人材確保に関する活動案としては、学生や市民、大学に向けた対外活動だけでなく、協会会員向けの採用・初等教育等の支援・情報提供なども念頭に置く事とする。
- ・今期は予算ならびにタイミングの関係上、具体的な活動は難しいが、来期に向けた準備活動を行う事とする。
- ・今期に取り組む項目ならびに担当は下記の通り。

[1]活動概要①(イ)学生向け業界開設資料（ガイドブック）の作成・配付
(担当：桧山氏)

⇒今期は、府外の他団体が発行している資料を調査。データの準備。

[2]活動概要②(イ)近隣大学との採用活動に関する長期的な連携確立を目指した広報活動（担当：福本氏）

⇒今期は、何校かピックアップした大学を訪問、情報収集を行う。ガイドブックや企業PR資料、インターンシップ、合同企業説明会など他活動に関する大学側の意見・反応を探る。

[3]活動概要③(ア)会員企業向け新卒採用支援セミナー開催
(担当：桧山氏、中川)

⇒各企業の採用活動前に一度、採用担当者向けのセミナーを実施する。

[4]活動概要③(イ)新卒採用の機会の提供（担当：中川）

⇒今期は、開催に向けた準備。準備前に、担当者を集めた情報交換会やアンケートにより、③(ア)、③(イ)に関するニーズを吸い上げる事も検討する。

[5]活動概要③(ウ)諸々の採用に関する情報を会員企業に発信（担当：なし）

⇒随時、実施。

- ・活動概要①(ウ)の小・中学生向けのイベント・コンテスト実施活動に関連して、直江氏より KSVU（京都シニアベンチャークラブ連合会）の取り組みに関する紹介があり、理科離れを防ぐ目的の競技会に IT 部門として入り込めないか提案があった。

⇒直江氏が関連資料を中川に FAX する。

- ・6/21(木)に福本氏、中川が OSK(オムロンソフトウェア)荒尾社長(オムロン出身)を訪問し、学生向けのセミナー開催など人材確保に関する活動に対しての協力を打診した。OSK においても人材確保は他人事ではなく協力出来る事があれば協力するとの快諾を頂いた。

2. 20年賀詞交歓の新春セミナーの講演について

1) ANIA ちば大会の報告（和田氏）

- ・ANIA ちば大会で行われた3講演のうち新春セミナーの候補として2講演（①「レスキューロボットの实用化に向けての取り組み」、②「DNA の時代を迎えて」）に関して和田氏より紹介があった。新春セミナーとしては①を進める（和田氏担当）。

3. その他

1) IT コンソーシアム京都の4部会の担当者について

- ・従来通りのままとする事を確認した。

部 会	担 当
ネットワーク部会	エクゼルス 徳増社長
医療情報化部会	バンテック 馬場社長
地上デジタル放送部会	シスプロ 中川
情報セキュリティ部会	ゼロワン 猪飼社長（エシス 藤関会長）

2) 委員会の年間日程について

- ・会議室の予約の都合上、従来通りの日程（火曜日）のままとする事を確認した。

第3回 8/21 火

第4回 10/16 火

第5回 12/18 火

第6回 2/19 火

第7回 3/18 火

以上